【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公表番号】特表2013-542868(P2013-542868A)
【公表日】平成25年11月28日(2013.11.28)
【年通号数】公開・登録公報2013-064
【出願番号】特願2013-529276(P2013-529276)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｍ　5/00　(2006.01)
Ｂ４１Ｍ　5/50　(2006.01)
Ｂ４１Ｍ　5/52　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　25/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｍ　5/00　Ｂ
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｙ
Ｂ３２Ｂ　25/00

【手続補正書】
【提出日】平成26年8月4日(2014.8.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
透明基材と；
ゼラチンおよび少なくとも１つのホウ酸塩またはホウ酸誘導体を含む少なくとも１枚の下層と；ならびに
前記少なくとも１枚の下層上に配置された少なくとも１枚の受像層と、
を含むインクジェット記録用透明フィルムであって、
前記少なくとも１枚の受像層は、少なくとも１つの無機粒子、少なくとも１つの水酸基を含む少なくとも１つの水溶性または水分散性のポリマ、および硝酸を含み、
前記少なくとも１枚の下層または前記少なくとも１枚の受像層の少なくとも一方は、ノニルフェノールのグリシジルポリエーテル、フルオロアクリルアルコール置換ポリエチレン、ペルフルオロメタクリルコポリマ、フルオロ脂肪族基含有コポリマ、水酸基を末端に有するフッ素化ポリエーテル、または非イオン性フッ素系界面活性剤のうちの少なくとも１つを含む少なくとも１つの第１の界面活性剤を含むフィルム。
【請求項２】
前記少なくとも１枚の下層および前記少なくとも１枚の受像層の両方が、前記少なくとも１つの第１の界面活性剤を含む、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項３】
さらに、ノニルフェノールのグリシジルポリエーテル、フルオロアクリルアルコール置換ポリエチレン、ペルフルオロメタクリルコポリマ、フルオロ脂肪族基含有コポリマ、水酸基を末端に有するフッ素化ポリエーテル、または非イオン性フッ素系界面活性剤のうちの少なくとも１つを含む少なくとも１つの第２の界面活性剤を含み、前記少なくとも１つの第１の界面活性剤および前記少なくとも１つの第２の界面活性剤が同じものではない、

請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項４】
前記少なくとも１枚の下層が前記少なくとも１つの第１の界面活性剤を含み、前記少なくとも１枚の受像層が前記少なくとも１つの第２の界面活性剤を含む、請求項３に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項５】
前記少なくとも１つの第１の界面活性剤がノニルフェノールのグリシジルポリエーテルを含む、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項６】
前記少なくとも１つの第１の界面活性剤が水酸基を末端に有するフッ素化ポリエーテルを含む、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項７】
前記少なくとも１つの水溶性または水分散性のポリマがポリ（ビニルアルコール）を含む、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項８】
前記少なくとも１枚の受像層の乾燥コーティング重量が少なくとも約４６ｇ／m^2である、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項９】
前記少なくとも１枚の下層が、乾燥ベースで、前記少なくとも１つの第１の界面活性剤を約０．００１～約０．６０ｇ／m^2含む、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。
【請求項１０】
前記少なくとも１枚の受像層が、乾燥ベースで、前記少なくとも１つの第１の界面活性剤を約１～約２ｇ／m^2含む、請求項１に記載のインクジェット記録用透明フィルム。